



倉本由美子コンサート

十二単衣と 胡弓の夕べ



胡弓 / 倉本由美子



ギター / 吉田正憲

2015年10月23日(金)

開場 / 午後6時30分 開演 / 午後7時

【会場】 **勝央文化ホール**

岡山県勝田郡勝央町勝間田211-1
(JR姫新線 勝間田駅から徒歩15分)

【入場料】 **高校生以下 / 1,000円(当日1,500円)**

一般 / 2,000円(当日2,500円)

※チケットは、8月18日(火)午前9時より販売いたします。電話予約可能。ただし、電話予約は勝央町公民館のみ。
※未就学児童は舞台鑑賞室をご利用ください。ご利用はチケット購入時にお申込みください。

●主催 / 勝央町・勝央町教育委員会 ●後援 / 公益財団法人美作学術文化振興財団・勝央町文化協会
●協力 / 旬津山きもの学院

【チケット販売所】 勝央町公民館 ☎0868-38-1753 / 勝央美術文学館 ☎0868-38-0270

【お問い合わせ】 勝央町教育委員会教育振興部 ☎0868-38-1753



唐衣装束

日本文化が確立した平安時代初期、建築様式も立礼から座礼に変わり、それに伴いそれまでの、中国韓国風から世界に誇る日本独自の衣装唐衣装束（女房装束、十二単衣）ができ、現代まで綿々と着付けの技術、着装が残っています。重さ約20kg時には17枚、21枚もの時もありました。このお衣装を腰ひも二本で着付け、最後には全く使はないのです。又抜け殻のお衣装も空蝉といい、一度着装後はお部屋に飾られておりました。現在流派も山科（京都）、高倉（東京）、二派になっております。今回は山科流唐衣着装になります。



倉本由美子
プロフィール

平成3年より、民謡三味線、津軽三味線、小唄などを学ぶ。6年より胡弓を学び、日本国内でも数少ない胡弓演奏者として、民謡や抒情歌などの日本人の“心の歌”を伝える活動始める。

胡弓のための小曲や合奏曲を作曲・編曲するとともに三味線・箏などの和楽器アンサンブルに参加。平成10年倉本由美子胡弓合奏団設立。平成13年胡弓蒼風会設立。平成17年 和楽器アンサンブル“絃の花”結成。モロッコ王国アンラ市国際文化フェスティバル（H18年）、ポーランド日本祭（H19年）ほか、サンフランシスコ、ミラノ、台湾、蘇州等での公演も行う。石川県、高知県において胡弓の指導を努め、門下生の育成と胡弓の普及に務めている。



吉田正憲
プロフィール

1955年金沢市生まれ。12歳よりギターを独学で始め、その後、出口則孝氏に師事。

1975年アン・コンテンポラリージャズスクール入学。1975年から関西を中心にプロ活動。1987年出口則孝氏と共に金沢ギターアンサンブル設立。その後2回の演奏活動を行っている。2005年第6回全日本アマチュアギターコンクール2位。現在、北陸三県のホテルを中心にアンサンブルやソロでも活動中



井並静余
プロフィール

1947年名古屋生まれ。県北企業、教育委員会、自衛隊（日本原）、各婦人会、サークルにて44年間着付け教室、マナー教室、生きがいについて、健康について指導を行う。また、数多くの資格（きもの着付け教授、栄養と調理専門職、健康管理士一般指導員、組み紐助教授、健康生きがいづくりアドバイザー池坊華道、裏・表茶道、和裁指導員資格、西川流日本舞踊、美容コンサルタント、カラーコーディネーター、調理師）を取得しており、現在は、津山きもの学院学院長、草木香名和の館館長、健康管理士を務める。



勝央文化ホール

〒709-4316 岡山県勝田郡勝央町勝間田211-1
TEL. 0868-38-1753 / FAX. 0868-38-2580
E-mail. syakaikyoku@town.shoo.lg.jp

〈アクセス〉

- 中国ハイウェイバス中国勝間田下車 徒歩2分
- 中国自動車道・津山ICから約15分/美作ICから約10分
- JR姫新線勝間田駅下車 徒歩15分
- 岡山空港から車で約1時間10分

〈駐車場〉

- 最大収容台数 360台